

令和6年度 浜松特別支援学校 学校経営計画書

1 目指す学校像

(1) 教育目標

共生社会の中で「自分らしく力強く生きる人」を育てる

(2) 目標具現化の柱

- ア <授 業> 個別最適な学びと協働的な学びを実現する学校
- イ <安 全> 命を守り、人権を尊重した安全で安心な学校
- ウ <協 働> 家庭、地域、関係機関と協働して支援する学校
- エ <チーム> 全教職員が主体的に学校づくりに参画する学校

2 本年度の主な取り組み

取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
ア <授 業> 個別最適な学びと協働的な学びを実現する学校			
児童生徒が夢中になれる学校生活の創造	・時期毎のテーマの検討 ・時期毎のテーマを核とした年間指導計画の見直しと作成及び単元づくり	年間計画の作成にあたって、時期毎、取り組むべきことを明確化・焦点化している。	学部 学年
協働的な学びの充実	・集団で取り組む良さの確認 ・少人数での取組みの見直し ・内容に照らした集団編成	集団で取り組む(友だちと取り組む)良さを生かした授業を実施している。	学部 学年
個に応じた指導の充実	・願う姿をイメージした教育支援計画の支援目標の設定 ・各計画のつながりの明確化	願う姿を描き個別の教育支援計画の目標を設定し、これを基に個別の指導計画を立てている。	教務課 特別支援課 自立活動課
自立活動の充実	・自立活動基本研修の実施 ・実践例の紹介 ・教材・教具の紹介	流れ図から指導すべき目標を導き出し、時間の指導・教育活動全体を通じた指導を使い、効果的に指導を行っている。	自立活動課
生活単元学習、作業学習の充実	・3つの視点(最良のテーマ・成就したいこと・解決したいこと)の確認と検討	最良のテーマを基に、成就したいことは何かを明確にした授業づくりをしている。	研修課
国語・算数/数学の充実	・領域と段階を入れた年間指導計画の様式の導入と確認 ・活用に関する学習会の実施	実態から学習指導要領の領域・段階を捉えて年間指導計画を立て、授業づくりをしている。	教務課 学習指導課
ICT の活用の促進	・ICT 関連情報の掲示板掲載 ・学部・学年・分掌等へのICT 関連での支援と助言	タブレット端末やクラウドを活用し「個別最適な学び」「協働的な学び」を目指した授業づくりをしている。	情報教育課
図工・美術等、表現活動の充実	・単元毎に鑑賞活動を設定 ・画材や楽器の補充 ・出前講座等の活用	個性を生かした表現活動ができるよう、個々の実態に合わせた素材や補助具を用意している。	輝き発見課
道徳指導の充実	・年間指導計画に観点を記入 ・単元カードに観点を記入して共有、確認	道徳の指導の観点から抑えるべき内容を確認して、各教科や合わせた指導等を行っている。	学習指導課

イ <安全> 命を守り、人権を尊重した安全で安心な学校			
命を守る意識と行動力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回防災学習の日の設定 ・さまざまな状況を想定した避難訓練の実施 	児童生徒の命を守るために、指示が無くとも取るべき行動を自分で判断することができる。	防災課
安全・快適な環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の安全点検実施 ・学部毎の担当エリア決め ・定期的な職員作業の実施 	施設を効果的に活用するために、廃棄・片付け・清掃に自ら気付き取り組んでいる。	総務課
事故防止の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止のための学年会を利用した3分研修の実施(月1程度) 	けがの予防、不慮の事故を無くすよう、児童生徒の実態に応じた配慮を行っている。	保健体育課
人権を守る意識と行動力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・人権研修会の実施 ・自己チェックの実施 ・人権の話題の随時配信 	学校が児童・生徒の居場所(安心する場)となるよう、人権を意識した言動を心掛けている。	生徒指導課
ウ <協働> 家庭、地域、関係機関と協働して支援する学校			
発信力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の見直し ・Instagramによる配信 	学校をより理解してもらえよう、伝え方、発信の仕方を工夫している。	企画会 学部
江之島地区三校(浜特・江南中・江之高)の協働体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・三校連携協働委員会の設置 ・協働事業の検討と実施 	三校による取り組みとして何ができるかを考え取り組み始めた。	管理職 CS担当 学部
学校応援隊の活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学習の研修会の実施 ・地域の物・こと・人を活用した学習の計画、実施 	地域を知る、地域と触れ合う、地域の役に立つ等の活動に取り組んでいる。	CS担当 学部 学年
進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導の手引き配布 ・教員向け進路学習会 ・目的の共有(確認) 	児童生徒の「夢」を育み、本人・保護者の「願い」を大切にした進路指導をしている。	進路支援課
センター的機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・HPでの窓口等の情報発信 ・メール等での連携校への啓発 	高等学校のニーズに対応するため、教育相談、研修支援等への依頼に応じている。	特別支援課
エ <チーム> 全教職員が主体的に学校づくりに参画する学校			
コミュニケーション力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修(コミュニケーション等)の実施 ・心理的安全性研修の実施 	働きやすいチームとなるよう、相手の立場に立った伝え方、受け止め方を心掛けている。	企画会
浜松特支教職員としての自覚の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクの洗出しと注意喚起 ・リスクの軽減及び回避のための話し合いの場の設定 	老朽化・狭隘化・津波の三大リスクに対し、すべきこと・できることを考え、実践している。	企画会
働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学習集団・指導体制の見直し ・持ち時数・空き時間の再調整 ・学校全体の業務及び担当の見直し 	特別な場合は除き、週に複数回、空き時間を確保している。 時間外勤務45H/月以上が連続する職員はいない。	学部 学年 企画会
指導効果を高める予算の執行	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な校内巡視と校内の要望の聞き取り ・計画的・効果的な予算執行 	必要物品の計画的な購入、不具合箇所への迅速な対応、不要物品の積極的な廃棄等を行っている。	事務部
倫理観の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・校長による講話 ・不祥事根絶研修の実施 ・自己チェックの実施 	不祥事0件	管理職